

平成24年度 事業概要

当年度の主な事業は、当財団が掲げる「寺院を通した社会貢献」推進活動の充実化と、公益認定取得に向けた活動の二点であった。

特に公益認定取得に関しては、平成21年度第3回理事会において平成24年度中に申請することが決定されていたため、内閣府指導のもと公益目的事業の強化、助成事業の整理、財務経理の見直しなどを行いながら、公益財団法人移行に係る定款の変更案・内部規程改正案や新役員を選任などについて理事会の承認を得るなど、申請準備に努めてきた。

以上の取り組みをもって、平成24年7月に申請をおこなったところ、同年10月に公益認定等委員会から内閣総理大臣への公益認定の答申がなされ、平成25年3月22日に内閣府より正式に認定を受けることとなった。平成25年4月1日に移行登記を完了させ、当財団は「財団法人 浄土宗報恩明照会」から「公益財団法人 浄土宗ともいき財団」へと名称を改めた。

I ともいきづくり事業（公益目的事業）

浄土宗21世紀劈頭宣言の「社会に慈しみを」「世界に共生を」の理念に基づき、「寺院を通した社会貢献」を推進し、人と人とがともに助け合い、支えあう「ともいき社会」の実現を目指すための事業。

1. 地域交流事業（11,615千403円）

地域と寺院のつながりを強化することで、寺院・僧侶が地域住民の精神的拠り所となり、地域交流や社会貢献活動において中心的役割を果たせるよう財団が協力を行う事業。本事業を推進することが、取りも直さず浄土宗各寺院の公益性を高めることに繋がる。

①出前寺子屋・被災地出前寺子屋

「法然上人をたたえる会」会員有志や当財団の趣旨に賛同する人物に、寺院や宗門関係学校にて生老病死をテーマとした講演やコンサート等を依頼する事業。また、東日本大震災被災地に対しては慰問を行う。

《平成24年度 実績》

・出前寺子屋

全国各地 31ヶ所で開催

・被災地出前寺子屋

平成24年 6月11日 岩手県遠野市

平成24年11月10日 岩手県二戸市

平成24年11月28、29日 宮城県南三陸町

平成24年12月14日 岩手県大船渡市

②子ども寺子屋

東日本大震災被災地の子どもたちが安全に活動できる場所へと招待し、その土地の寺院を活用し、現地の子どもたちと交流を深めることで心の傷を癒す一助を担う事業。

《平成 24 年度 実績》

平成 24 年 7 月 24 日～27 日 熊本県・長崎県

③法然上人霊場巡礼コンサート事業

「法然上人をたたえる会」会員が法然上人二十五霊場札所の寺院を巡礼し、各地で講演あるいはコンサートを行う。財団と寺院、地域住民が一体となって本事業に取り組むため、地域振興（町おこし）としての効果がある。

《平成 24 年度 実績》

平成 24 年度 11 月 13 日～15 日 伊賀教区二十五霊場

④社会問題をテーマとしたシンポジウム

僧侶や寺庭婦人に対し社会問題への理解を深めてもらうとともに、社会全般に問題を提起し、その改善を目指すシンポジウム。

《平成 24 年度 実績》

平成 25 年 2 月 28 日 「やめよう児童虐待 とめよういじめ」（増上寺・三縁ホール）

2. 助成事業（3,342 千 089 円）

国内外における公益活動やボランティア活動など「仏教精神」に基づく社会貢献活動において、その活動の実施主体者である浄土宗寺院・関係団体から申請があった場合、その資金の全部または一部を助成し「寺院を通じた社会貢献活動」を推進する事業。審査方法は当法人の募集要項に基づき、1 団体につき年 1 回・50 万円を上限に助成を行う（最大 2 団体）。助成先には中間及び結果報告を求める。

平成 24 年度は「社会慈業委員会ひとさじの会」に対し 50 万円の助成を行った。また「ひとさじの会」とは東日本大震災被災地に対し、協働で支援に取り組んでいる。

《平成 24 年度 被災地活動実績》

平成 24 年 4 月 17～18 日 岩手県大船渡市・陸前高田市・住田町

平成 24 年 7 月 31 日～8 月 3 日 同上

平成 24 年 10 月 22 日～10 月 23 日 同上

平成 24 年 12 月 10 日～12 月 12 日 同上

平成 24 年 12 月 24 日 宮城県石巻市

平成 25 年 3 月 11 日～14 日 岩手県大船渡市・陸前高田市・住田町

3. 相談活動事業（6,275千618円）

仏教精神に基づく相談活動とその人材育成をおこなう事業。また、かつて寺院が担っていた地域住民の相談場所としての役割を再び盛り立てるため、浄土宗各寺院がおこなう相談活動に対してバックアップをすることも本事業の役割の一つである。

①「心といのちの電話相談室」の運営

平成24年度の相談件数は167件。留守着信を含めると着信件数は270件を超えており、相談者の半数近くが月曜日以外に相談を希望していると思われる。

②「心といのちの電話相談室」新規相談員研修会

平成24年9月から12月にかけて新規相談員研修会を開催し、相談員の拡充に努めた。

《平成24年度 実績》

第1回…平成24年9月5日 「現代社会について、傾聴について」

第2回…平成24年9月26日 「電話相談・電話対応の基本について」

第3回…平成24年10月12日 「グリーフケアについて」

第4回…平成24年10月22日 「精神疾患（鬱、摂食障害）について」

第5回…平成24年11月7日 「介護問題について」

合 宿…平成24年11月27、28日

「仏教カウンセリングについて」「自死について」「ひきこもりについて」

第6回…平成24年12月4日 「補講」

③仏教カウンセリングワークショップ（心のケア支援のためのカウンセリング講座）

仏教カウンセリングの普及と、災害発生時に人々の心のケアを行うことができる僧侶の育成を行う。

《平成24年度 実績》

平成24年12月11日 静岡教区

平成25年3月6、7日 長野教区

④茶“和”会活動

東日本大震災被災者の心身のケアを目的に、カウンセラーやビワ温灸施術者を派遣し、お茶を飲みながら悩みを伺ったり、施術を行う活動。またビワ温灸の講習会を開催し、被災地の人々だけで施術を行うことができるよう指導を行った。

《平成24年度 実績》

平成24年4月28日～30日…茶“和”会（福島・南相馬市）

平成24年5月 9日…ビワ温灸 in 浜〇かふえ（福島・いわき市）

平成24年6月 6日…ビワ温灸 in 浜〇かふえ（福島・いわき市）

平成24年10月10日…被災地支援のためのビワ温灸講座（福島・いわき市）

平成24年10月18、19日…茶“和”会（岩手・大槌町）

4. 国際協力事業 (9,075 千 511 円)

当財団の「世界にともいきを」の理念に基づき、主にアジア仏教圏に対し寺子屋（政府認定の小学校）建設のための経済支援を行う事業。現在はミャンマーを中心に活動を展開しているが、これは寺子屋に関する法的な制度が確立されていること、他国と比較し、校舎建設の緊急性が高いこと等の理由によるものである。

平成 24 年度は 8 月 21 日に第 9 校目となる寺子屋を下記の通り開校した。

◆マハー・ダマ・ラキタ寺子屋小学校

住 所：ヤンゴン市、南ダゴン地区（South Dagon Township, Eastern District）

生徒数：371名

教職員数：5名（内3名僧侶）

教室数：ホールタイプ（多目的使用が可能）

5. ラジオ番組制作事業 (29,987 千 117 円)

社会問題として取り上げられる「無縁社会」を解消し、「ともいき社会」へと変えるために、聴取者が人と人との繋がりを感じ、心が温まるような番組を企画・製作する事業。

平成 24 年度はラジオ番組「ふるさと」の放送を継続しつつ、新番組の構想を制作会社とともに打ち合わせを行った。

現在の放送局一覧

現在の放送局一覧	
毎週土曜日	信越放送 17:50～ 山陰放送 07:35～ 琉球放送 10:50～
毎週日曜日	北陸放送 07:50～ 新潟放送 07:15～ KBS 京都 17:50～ 南海放送 08:40～ 山口放送 09:45～ 長崎放送 08:30～ 宮崎放送 08:30～

6. 普及活動事業 (9,578 千 298 円)

「社会に慈しみを」「世界に共生を」の理念を国内外に発信し、財団に対する理解と公益活動の更なる広まりを目指す事業。

①活動報告書「明照会だより」の制作・配布

平成 24 年度は Vol.1～vol.6 まで隔月で刊行（4, 6, 8, 10, 12, 2 月）。宗報に同封し、全浄土宗寺院に配布。

②会報誌の制作・配布

会員向けの事業報告「明照会だより」を発行（3 月）。全浄土宗寺院に配布。

③財団ホームページの制作・更新

④動画サイト「ともいきがたりTV」の更新

Ⅱ ともいきがたり事業（収益事業）

ともいきづくり事業（公益目的事業）を推進するための収益事業。また製品は劈頭宣言を広めることを目的として制作・販売される。

1. 出版事業（17,544千374円）

平成25年度版浄土宝暦の制作・販売
売上部数…349,823部

2. 物品販売事業（3,031千868円）

①法然上人スゴロクの制作・販売

総売上部数…4,108部（内平成24年度売上 1,093部）

②法然上人散華の制作・販売

第一弾 総売上部数…5,929組（内平成24年度売上 191組）
第二弾 総売上部数…1,530組（内平成24年度売上 490組）

Ⅲ 管理部門

1. 会員管理

平成24年度会員	名誉会員：	9名
	特別会員：	16名
	正会員：	233名
	法人会員：	7法人

会員合計：258名＋7法人

2. 理事・評議員会

理事会

開催日/会場	審議事項	結果
平成 24 年度第 1 回理事会		
H24.05.30 明照会館 4 階 第 1 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 平成 23 年度事業報告の件 3. 平成 23 年度予算一部補正 4. 平成 23 年度決算報告 5. 公益財団法人移行に係る定款の変更の案 6. 公益財団法人移行に係る内部規定改正案 7. 公益財団法人移行に係る代表理事の専任 8. 公益財団法人移行に係る最初の業務執行理事の専任	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認
平成 24 年度第 2 回理事会		
H24.07.06 明照会館 4 階 第 1 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 公益財団法人移行に係る会員規定改正 3. 公益財団法人移行に係る申請書	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認
平成 24 年度第 3 回理事会		
H25.01.24 明照会館 4 階 第 2 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 平成 25 年度事業計画(案) 3. 平成 25 年度収支予算(案)	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認

評議員会

開催日/会場	審議事項	結果
平成 24 年度第 1 回評議員会		
H24.05.30 明照会館 4 階 第 1 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 平成 23 年度事業報告の件(諮問) 3. 平成 23 年度予算一部補正(諮問) 4. 平成 23 年度決算報告(諮問) 5. 公益財団法人移行に係る定款の変更の案 6. 公益財団法人移行に係る内部規定改正案 7. 公益財団法人移行に係る最初の理事・監事専任	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認
平成 24 年度第 2 回評議員会		
H24.07.06 明照会館 4 階 第 1 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 定款の変更の案に代理理事及び業務執行理事を掲名する件 3. 公益財団法人移行に係る会員規定改正 4. 公益財団法人移行に係る申請書	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認
平成 24 年度第 3 回評議員会		
H25.01.24 明照会館 4 階 第 2 会議室	1. 議事録署名人の選出 2. 平成 25 年度事業計画(案)(諮問) 3. 平成 25 年度収支予算(案)(諮問)	原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認 原案通り満場一致で承認